

華コンサート

アントネッロの笛(古楽アンサンブル)

「秋色に咲く萩の花」

場所 大和文華館・講堂

日時 2018年10月13日(土)

13:00~13:40 (開場 12:40)

※入館料(930円)が必要です。
※当日10時から受付で配布する整理券(招待ハガキにてご入館の場合、必ずハガキを持参してください)が必要です。先着150名で入場制限をいたします。

◆主催：大和文華館
◆共催：NPO法人奈良芸能文化協会
◆協力・企画：奈良市国際音楽交流協議会
(ならイメック)



はまた よしみち
■濱田芳通 (リコーダー・コルネット)

いしかわ
■石川かおり (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

にしやま
■西山まりえ (チェンバロ&バロック・ハープ)

出演

■古楽アンサンブル アントネッロ(Anthonello)

濱田芳通、石川かおり、西山まりえにより1994年結成され、17世紀以前の靈感に満ちた作品をレパートリーとする。「作品が生まれた時のスピリット」を大切に、躍動感、ビート感覚、そしてスピリチュアリティを内包した即興性溢れる古楽本来の演奏がヨーロッパで高く評価され、CDリリース、受賞などを重ねる。2013年よりバロック・オペラ上演プロジェクト〈オペラ・フレスカ〉を始動し、好評を博す。日本においても、2015年のミュージック・ペンクラブ・ジャパン音楽賞(室内楽・合唱部門)など受賞多数。古楽シーンのトップリーダーとしての地位を確立している。

■プログラム

♪ヤコブ・ファン・エイク:「笛の楽園」より

- ・美しき娘ダフネ
- ・ブラヴァーデ
- ・イギリスのナイチンゲール
- ・ファンタジア
- ・美しい羊飼いの娘フィリス
- ・作者不詳:はにかみ屋の娘【ハープソロ】
- ・鐘は鳴り響き(エティエンヌ・ムリーニエに基づく)
- ・ヨハン・ショープ作曲:
涙のパヴァーヌ(ジョン・ダウランド《溢れよ我が涙》に基づく)
- ・リッケ・ポット(作者不詳の酒飲み歌《私が濡れるとき》に基づく)
- ・クーラント(なんでそんなにおとなしいの?)
(ダウランド《今こそ去らねばならぬ》に基づく)

《展覧会》

《特別展》

建国1100年
高麗

—金属工芸の輝きと信仰—

2018年10月6日(土)~11月11日(日)

《次回予定》

もみじ
「晩秋を染める紅葉」

弦楽二重奏(日本テレマン協会)
浅井咲乃、姜隆光

2018年11月24日(土) 13:00~13:40

大和文華館

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL (0742) 45-0544

大和文華館

検索

アクセス：近鉄奈良線〈学園前駅〉下車
南出口より徒歩約7分
無料駐車場あり

